



交換用バッテリーパック BP150XR/BP240XR取扱説明書



BP150XR は無停電電源装置 BN100XR/BN150XR 専用の交換用バッテリーパックです。
BP240XR は無停電電源装置 BN240XR/MB240XR 専用の交換用バッテリーパックです。


安全上のご注意 安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

●この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

 : 禁止 (してはいけないこと) を示します。例えば  は分解禁止を意味しています。

 : 強制 (必ずしなければならないこと) を示します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険

交換したバッテリーパックに液漏れがある場合は液にさわらないこと。

●液体 (希硫酸) にさわると、やけどや失明する恐れがあります。



バッテリー交換時、バッテリー収納部に金属物を差し込まないこと。

●感電、ショート危険があります。



注意

バッテリーを金属物でショートさせないこと。

●やけどをしたり、火災を起こすことがあります。

●使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊しないこと。

●バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



指定した以外の交換バッテリーは使用しないこと。

●火災の原因となることがあります。

●バッテリーパック商品形式
BP150XR (BN100XR, BN150XR 用)
BP240XR (BN240XR, MB240XR 用)



新しいバッテリーと古いバッテリーを同時に使用しないこと。(BN240XRバッテリー増設時)

●バッテリーが早く劣化し、希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリーを落下させたり、強い衝撃を与えないこと。

●希硫酸が漏れたりすることがあります。



可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

●バッテリーを接続する際、火花が飛び、火災の原因になる恐れがあります。



交換作業は安定した、平らな場所で行ってください。

●バッテリーは落下しないよう両手でしっかりと保持してください。

●落下によるけが、液漏れ(酸)によるやけどなどの危険があります。



バッテリーの分解、改造をしないこと。

●希硫酸が漏れ、失明、やけどなどの恐れがあります。



◆お願い◆

この製品には、鉛バッテリー(鉛蓄電池)を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
- リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡ください。



バッテリーの保管(使用していない状態)可能期間は、完全充電状態から約6ヶ月です。(保管温度25℃以下の場合。40℃以下の場合には約2ヶ月です。)

- バッテリーは使用しなくても内部で自然放電し、長期間放置しますと過放電状態となり、バックアップ時間が短くなったり、ご使用できなくなることがあります。
- バッテリーは保管中にも劣化が進み、寿命が短くなります。早目にご使用を開始してください。
- バッテリーご購入後6ヶ月以内にご使用を開始してください。
無停電電源装置(UPS)に取り付けて保管される場合は、保管前に8時間以上充電をし、保管中は電源スイッチを「切」にしてください。保管期間が6ヶ月を超える場合、超える前に無停電電源装置(UPS)を8時間以上商用コンセントに接続し、バッテリーの再充電を行ってください。
- 保管を継続される場合は、保管温度25℃以下の場合には以後6ヶ月ごと、40℃以下の場合には2ヶ月ごとに再充電を行ってください。

1. 付属品を確認する

内容物が揃っているか確認してください。

万一、不良品その他お気づきの点がございましたら、すぐに販売店へご連絡ください。

- バッテリーパック (BP150XR あるいは BP240XR) 1
- 取扱説明書 (本書) 1

2. バッテリーの交換

本製品は運転中(電源出力中)の状態でもバッテリー交換できます。停止(電源出力停止)状態でも交換できます。お客様のご都合のよい方法で交換を行ってください。

※ 運転状態でバッテリー交換を行う場合、バッテリーが接続されていない状態で停電など入力電源に異常が発生した場合、バックアップ運転をせずに停止します。

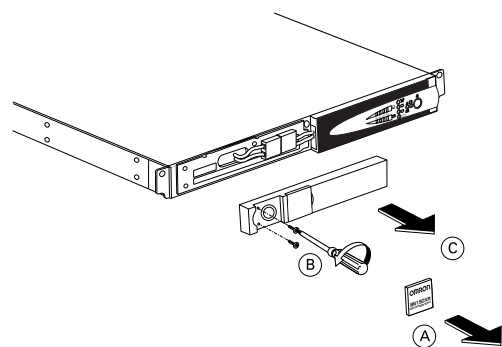
⚠ 注意

- バックアップ運転中にバッテリー交換をしないでください。
出力が停止します。
- 停止状態でバッテリー交換される場合は、接続機器を停止し、無停電電源装置の「電源スイッチ」を切り、「AC100V 入力プラグ」を電源コンセントから抜いてください。

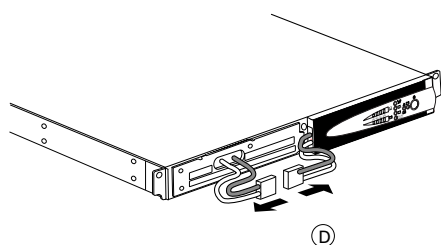
2-1. BN100XR/BN150XR のバッテリーパック交換方法

●交換用バッテリーパック

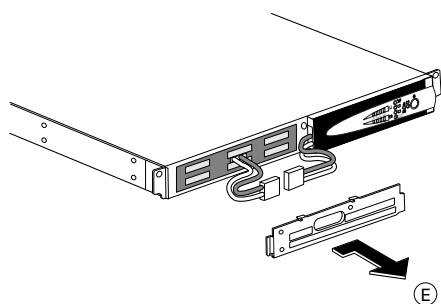
形式名：BP150XR



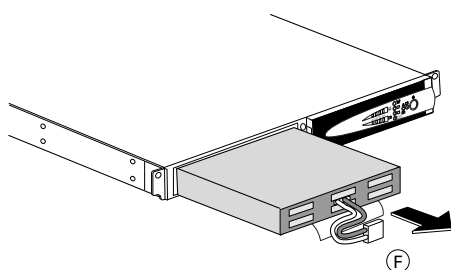
- ① 左側の OMRON ロゴが印刷された四角いプレートをドライバのようなものでこじり取りはせず。
- ② ネジ2本をはずす。
- ③ プラスチックパネルの左側を手前に引きはずします。



- ④ バッテリーパックのコネクタを図のように引っ張ってはずします。
(電線部を引っ張らないでください。)



- ⑤ 金属カバーを右側へスライドさせ、はずしてください。



- ⑥ バッテリーパックを下側に付いている白いラベルをもって、手前に引き出してください。

⚠ 途中でバッテリーパック天面に表示されている赤線が見えたらあと 10cm で完全に取り出せます。バッテリーパックの左右両側をしっかりと持って落下させないように注意して引き出してください。

●新しいバッテリーパックを上記と逆の手順で装着してください。

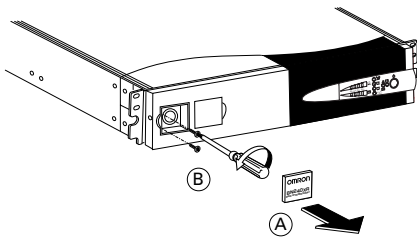
●バッテリーパックのコネクタはロックが止まるまでしっかり押し込んでください。

⚠ コネクタ接続時に火花と音が出ることがありますが危険はありません。

2-2. BN240XR のバッテリーパック交換方法

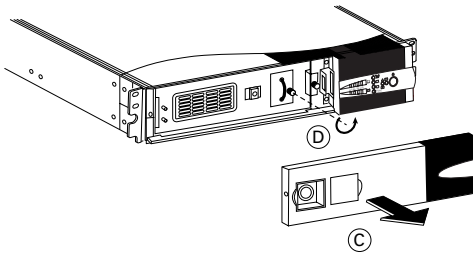
●交換用バッテリーパック

形式名：BP240XR



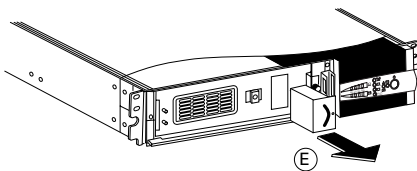
(A) 左側の OMRON ロゴが印刷された四角いプレートをドライバのようなものでこじり取りはせず。

(B) ネジ 2 本をはずす。

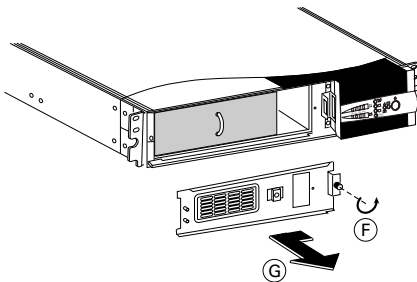


(C) プラスチックパネルの左側を強く手前に引きはずします。

(D) 安全コネクタのネジ 1 本をはずします。

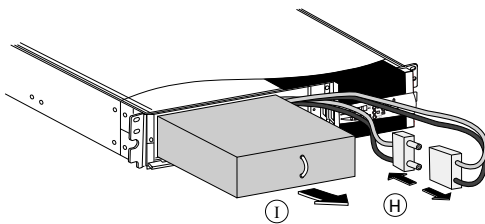


(E) 安全コネクタを引き抜きます。
(バッテリーパック内の接続が切れます。)



(F) 金属カバーの固定ネジ 1 本をはずします。

(G) 金属カバーを左側へスライドさせ取りはずします。



(H) バッテリーパックを 10cm ほど引き出してください。
右側にコネクタがありますので、前後に強く引き、コネクタを抜いてください。

(I) バッテリーパックをゆっくり引き出してください。
⚠途中でバッテリーパック天面に表示されている赤線が見えたらあと 10cm で完全に取り出せます。
バッテリーパックの左右両側をしっかり持って落下させないように注意して引き出してください。

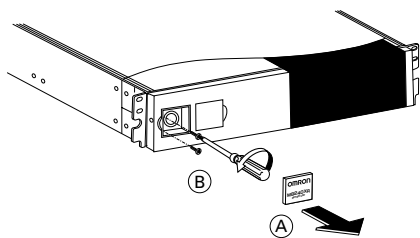
●新しいバッテリーパックを上記と逆の手順で装着してください。

●バッテリーパックのコネクタはロックが止まるまでしっかり押し込んでください。

2-3. MB240XR のバッテリーパック交換方法

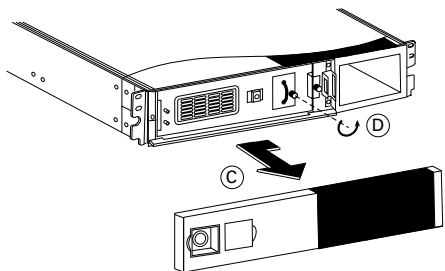
●交換用バッテリーパック

形式名：BP240XR



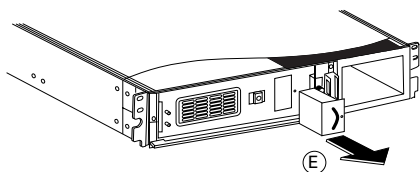
Ⓐ 左側の OMRON ロゴが印刷された四角いプレートをドライバのようなものでこじり取りはせず。

Ⓑ ネジ2本をはずす。

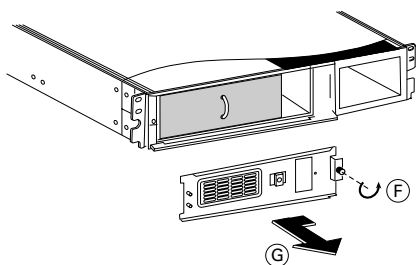


Ⓒ プラスチックパネルを左側へスライドし、手前にはずします。

Ⓓ 安全プラグのネジ1本をはずします。

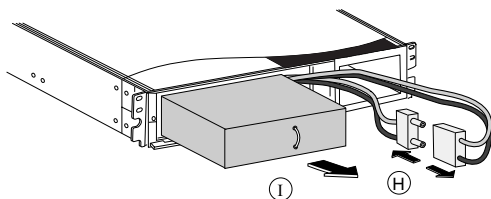


Ⓔ 安全プラグを引き抜きます。
(バッテリーパック内の接続が切れます。)



Ⓕ 金属カバーの固定ネジ1本をはずします。

Ⓖ 金属カバーを左側へスライドさせ、取りはずします。



Ⓖ バッテリーパックを 10cm ほど引き出してください。
右側に接続コネクタがありますので、前後に強く引き、コネクタを抜いてください。

Ⓗ バッテリーパックをゆっくり引き出してください。
⚠ 途中でバッテリーパック天面に表示されている赤線が見えたらあと 10cm で完全に取り出せます。
バッテリーパックの左右両側をしっかりと持って落下させないように注意して引き出してください。

●新しいバッテリーパックを上記と逆の手順で装着してください。

●バッテリーパックのコネクタはロックが止まるまでしっかり押し込んでください。

3. バッテリ交換後の処理

3-1. 無停電電源装置を運転状態で交換した場合

●自動シャットダウンソフトをご使用の場合

- バッテリ交換後、動作確認のため「自己診断」を実施してください。
- バッテリ劣化アラームが出ている場合、「自己診断」を実行し正常に終了するとバッテリ劣化アラームが停止し、通常の運転動作に戻ります。
- バッテリ交換日付を入力し更新してください。

●自動シャットダウンソフトを使用されていない場合

- ACプラグを抜くなど商用電源を停止してバックアップ動作することを確認してください。
- バッテリ劣化アラームが出ている場合
電源スイッチをOFFし、一度、無停電電源装置を停止し、再起動するとバッテリ劣化アラームは消えます。
無停電電源装置を停止したくない場合は、無停電電源装置の電源スイッチを一度OFFし、3秒以内に電源スイッチをもう一度ONすると出力を停止せずにバッテリ劣化アラームを停止できます。
(電源スイッチをOFFすると3秒間ブザーがなります。ブザーがなっている間に電源スイッチをONしてください。

3-2. 無停電電源装置を停止して交換した場合

- 無停電電源装置の「AC100V 入力プラグ」を電源コンセントに接続し、「電源スイッチ」をONしてください。

3-3. バッテリ交換日の書き換え

- シャットダウンソフトをご使用の場合はバッテリ交換日を更新してください。
次回のバッテリ交換日の管理目安になります。

◆お願い◆

この製品には、鉛バッテリー(鉛蓄電池)を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
- リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡ください。



- 交換済みの不要バッテリーはお客様のご負担は送料のみの無償引取りを行っております。
詳しくは別紙、「UPS リプレイスサービス」引取依頼書をご参照ください。